

2019年3月26日

報道関係者各位

慶應義塾大学 SFC 研究所
日本文教出版株式会社

「第9回 データビジネス創造コンテスト」結果発表 —秋田県立大学「ほぼ北の国から」が最優秀賞を受賞—

慶應義塾大学 SFC 研究所（所長：田中 浩也）データビジネス創造・ラボ（代表：村井 純）は、今回のビジネスパートナーである日本文教出版株式会社（代表取締役社長：佐々木 秀樹、以下 日本文教出版）のサポートのもと、「第9回 データビジネス創造コンテスト ～Digital Innovators Grand Prix 9（略称：DIG 9）」本選発表会・審査会・表彰式を3月16日（土）に開催いたしました。

1. 実施概要

■テーマ（目的）

「わたしたちがになう未来へ」

■本選発表会・審査会・表彰式

日時：2019年 3月16日（土） 13:00～17:30

場所：東京都港区三田 2-15-45 慶應義塾大学三田キャンパス 東館6階 G-Lab

2. 本選結果

■最優秀賞：

チーム「ほぼ北の国から」（秋田県立大学）

テーマ「災害時における避難計画作成支援システム」



■優秀賞：

チーム「松山南高等学校チーム防災」（愛媛県立松山南高等学校）

テーマ「避難できない人は、三人に一人。避難所建設ふるじえくと」



■日本文教出版賞：

チーム「松山南高等学校チームお遍路」（愛媛県立松山南高等学校）

テーマ「Enjoy cycling!! ～お遍路でお接待、感じてみんけん～」



■未来創造賞：

チーム

「LaSAT（発田志音）」（東京大学教育学部附属中等教育学校）

テーマ

「『支えるスポーツ』立国 ～テニス審判員の事例分析から見据える未来～」



■高校生部門賞：

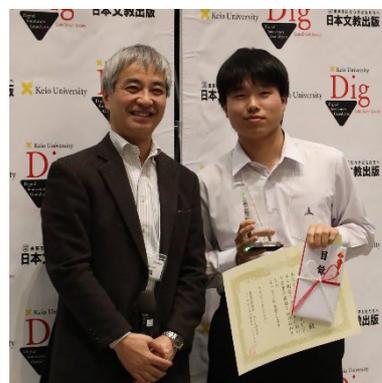
チーム「矢舗怜央奈」（國學院大學久我山高等学校）

テーマ

「『私たちがになう未来』へ提案する、私の政策。

～地方を復興し、この国の新たな未来を切り開いていくために、

国際観光産業という提案～」



■審査員特別賞：

該当者なし

■入賞チーム（ファイナリスト） ※発表順

松山南高等学校チームお遍路（愛媛県立松山南高等学校）

tele-co-worker（九州大学・広島大学・東京理科大学）

松山南高等学校チーム防災（愛媛県立松山南高等学校）

東北浦和川崎（東海大学）

矢舗怜央奈（國學院大學久我山高等学校）

ほぼ北の国から（秋田県立大学）

LaSAT（東京大学教育学部附属中等教育学校）

Lemon（東海大学）

3. データビジネス創造コンテストについて

本データビジネス創造コンテストは、全国の高校から大学院に通う生徒・学生を対象として、「わたしたちがになう未来へ」をテーマに、e-Stat や教育用標準データセット等を活用し、未来の日本の姿を予測し、より良い社会にしていくための提案を競うものです。

慶應義塾大学 SFC 研究所は、今回のコンテストのテーマ策定や審査、表彰等の運営をビジネスパートナーの日本文教出版とともに進めてきました。また、独立行政法人統計センターから「教育用標準データセット (SSDSE※)」が、今回のコンテストに活用するために提供されました。

今回は 62 チームから参加の申し込みがあり、その内 38 チームが予選にエントリーしました。予選審査を通過した 8 チームが本選発表会で最終プレゼンテーションを行いました。

※e-Stat (日本の統計が閲覧できる政府統計ポータルサイト) に収録されている「都道府県・市区町村のすがた (社会・人口統計体系)」の市区町村データから約 100 項目余りを抜き出し、縦に市区町村、横にデータ項目が並ぶ表形式のデータです。

結果の詳細は、第 9 回データビジネス創造コンテスト公式サイト(<http://dmc-lab.sfc.keio.ac.jp/dig9/>)をご覧ください。

*本プレスリリースに掲載されている会社名・商品名は、それぞれ権利者の商標または登録商標です。

【本コンテストに関するお問合せ】

慶應義塾大学 SFC 研究所 データビジネス創造・ラボ事務局

e-mail : dig-info@sfc.keio.ac.jp

日本文教出版株式会社 編集部 高等学校情報科担当

e-mail : joho-staff@nichibun-g.co.jp

【配信元】

慶應義塾大学 湘南藤沢事務室 学術研究支援担当

e-mail : kri-pr@sfc.keio.ac.jp

TEL : 0466-49-3436

FAX : 0466-49-3594